

富山大学DS・DX推進フォーラム

参加
無料地域の未来を創る
データサイエンスとDXの展開

富山大学では、「時代や社会の要請に応え、データサイエンス（DS）に関する教育、研究及び社会貢献を推進することにより、人材育成や地域の発展に貢献する。」旨を基本方針に掲げ、DS・DXの推進に取り組んでいます。

この度、DS・DXの活用の方向性、本学の取組状況を交え、地域の課題解決・発展とSociety 5.0社会に向け、地域の企業、自治体、社会人、学校教育、大学の方々と情報共有する場を設けました。ご都合に合わせ一部の参加も可能としますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時

令和8年 10月27日(火) 13:30~18:00

概要

基調講演 | AX時代の「Trust by Design」と一人ひとりの
ニーズにあった共助型エリアサービスの実現
デジタル庁 国民向けサービスグループ 企画調整官 谷内田 修 氏

事例発表 | 8件

対象

一般企業・自治体・社会人・学校教育・大学・学生 等

場所

富山大学五福キャンパス黒田講堂 対面とオンライン(Zoom)のハイブリッド開催

定員



対面参加 200名



オンライン参加 300名

DS・DX推進フォーラムの申込み

富山大学総務部情報推進課DS・DX推進事務室
インターネットによる申込みフォームからお申し込みください

申込： 令和8年10月26日(月) 15時メ切
<https://forms.cloud.microsoft/r/gLGWt70iSf>



フォーラム参加の皆様には、アンケートへの回答
をお願いします。アンケート結果を参考に、今後の
事業の企画の参考に活用させていただきます。
<https://forms.cloud.microsoft/r/vBpsxyMK66>



富山大学DS・DX推進フォーラム

地域の未来を創るデータサイエンスとDXの展開

プログラム

13:30～13:40	開会挨拶	学長 齋藤 滋
-------------	------	---------

第1部 基調講演

時間	演題	講師
13:40～14:50	AX時代の「Trust by Design」と一人ひとりのニーズにあった共助型エリアサービスの実現	デジタル庁国民向けサービスグループ 企画調整官 谷内田 修

第2部 事例発表

時間	演題	講師
15:00～15:20	都市交通をデータで読み解く	都市デザイン学系 講師 劉 強
15:20～15:40	ESG（環境・社会・ガバナンス）は株式市場にどう影響するのか	社会科学系 教授 八木 迪幸
15:40～16:00	地理情報システム(GIS)を用いた都市構造分析と地域課題解決	都市デザイン学系 特命助教 土屋 泰樹

第3部 事例発表

時間	演題	講師
16:10～16:30	AX時代に、育てる力 — 次期学習指導要領を見据えた情報教育 —	富山県教育委員会教育みらい室県立高校課 指導主事 中西 純
16:30～16:50	学校避難訓練の最適経路を探る — 実践とプログラミングによる避難ルートの改善 —	富山高校 教諭 猪又 健太（生徒発表含む）
16:50～17:10	データサイエンスと未病	未病研究センター 研究員 米澤 翔汰 都市デザイン学系 准教授 春木 孝之
17:10～17:30	気象観測データを用いた 家庭用LPガス消費量の解析	都市デザイン学系 特命助教 神野 拓哉
17:30～17:50	従業員の努力と報酬の関係はどう変わる？ 心理的健康と職場幸福度向上への示唆	社会科学系 講師 Xie Di（シャ テイ）

17:50～18:00	閉会挨拶	理事・副学長 會澤 宣一
-------------	------	--------------